

平成 25 年度京都大学吉田地区 ESCO 事業提案審査の講評

京都大学吉田地区 ESCO 事業は、民間のノウハウ、経営能力及び技術的能力を活用することによって、京都大学における省エネルギー化を推進し、環境負荷の低減並びに光熱水費の効果的な削減を図ることを目的としたものであります。先般、広く事業提案を募集したところ 3 企業グループから参加表明及び選考用提案書が提出されました。

京都大学吉田地区 ESCO 事業審査委員会は、これらの提案書に基づき各企業グループのプレゼンテーションを受けヒアリングを行うとともに、提案審査要領に則り厳正かつ慎重に審議した結果、最優秀提案者としてアズビル(株)を代表者とするグループ、優秀提案者として (株)クリエイティブテクノソリューションを選定しました。

最優秀提案では、空冷ヒートポンプモジュールチラーの採用とその最適負荷配分制御、熱源系統のポンプの最適チューニング、広範囲の照明器具 LED 化などにより、省エネルギーと二酸化炭素削減の効果が大きかったこと、対象施設の特質に配慮した適切な省エネルギー手法の提案がなされ、独自技術を数多く含む計画に具体性・妥当性があり、全体としてバランス良く計画されていることなどを高く評価しました。

また優秀提案では、十分な省エネルギー効果に加えて、提案された省エネルギー量の算出根拠に妥当性があり、運用管理と緊急対応にも配慮して安全性・信頼性が高く、計測検証結果の分析に基づく環境負荷低減に対する取組みなども評価しました。

今回の募集に際しては、対象施設に病院を含むことから、その特質を踏まえ、リスクに対して配慮された設備更新計画を要請しました。各グループからは、これに応じた設備・手法を考慮して、電気・ガスのベストミックスによるリスク分散計画や、水供給リスク及び機器単体の故障による空調停止を避けるための空冷ヒートポンプモジュールチラーの採用、遠隔監視による既存設備を含めた運転管理のサポートなど、直接的に安心・安全にかかわる計画を提案いただきました。

本事業の実施にあたり、こうした高い技術力と多角的な視点に基づいた貴重な提案をいただき、かつ多大な労力をご提供いただいた提案者に、心から敬意と感謝の意を表しお礼を申し上げます。

平成 25 年 10 月 11 日

京都大学吉田地区 ESCO 事業審査委員会委員長
塩路 昌宏